



2019年（令和元年）11月10日

地域の皆様

藤沢市立鵜沼中学校  
校長 鈴木 茂和

## 2019年度「命の授業」開催のお知らせ

日頃より、本校教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
さて、今年度も次の日程で『命の授業』を開催いたします。  
お時間があれば、是非、子どもたちと一緒に聴きいただきたく、ご案内申し上げます。

日時 2019年12月3日(火)13時00分～14時30分  
場所 藤沢市立鵜沼中学校 体育館 \*上履きをお持ちください。  
内容 鵜沼中学校 『命の授業』  
テーマ 【命の授業～ドリー夢メーカーと今を生きる～】  
講師 腰塚勇人（こしづかはやと）氏

私は、中学校でバスケットボール部の顧問をはじめとして、生徒たちの教育・指導に一生懸命打ち込む「熱血教師」でした。

そんな熱血教師の私にある日、人生を大きく変える出来事が起こりました。

2002年、スキー中に大転倒、頸椎(首の骨)骨折という大ケガをしてしまったのです。4時間の手術の末、奇跡的に命はとりとめたものの全身が動かない深刻な麻痺状態になり、あまりの絶望に私の心は深く沈みました。

そんな私を救ってくれたのは、妻や両親、同僚の先生や生徒、病院のお医者さんや看護師さん、そして周りの人達でした。

そうした人達の応援と励ましを受けて、私の心も再び動き始めました。

入院生活やりハビリでは、様々な紆余曲折を経ながらも自分の命があらゆるものに「助けられ、生かされている」ことに気づきました。

その気づきをきっかけとして、奇跡的にも回復に向かい、4ヶ月の入院・リハビリの後、職場復帰を果たしました。

この間、私の見方・考え方・感じ方は大きく変わりました。

そして人生も一変しました。

復帰後は、身体の一部に障がいを抱えながら、感謝と共に生きるようになりました。

入院・手術・リハビリ・職場復帰と一つ一つのプロセスを経ながら、自分を受け止め、受け入れ「5つの誓い」へたどり着きました。

現在は教員を卒業し、命の大切さ、生きていることの素晴らしさ・両親・家族・仲間の大切さなど、普段の生活の中で当たり前と感じ、忘れかけている大切な幸せについて、また、皆様が誰かを照らす存在であることを、講演や著書を通じてお伝えしていきたいと願っております。

問い合わせ先  
教頭 小澤明雄  
50-8338